

デジタル粉じん計 LD-5R

ソフト付通信ケーブル

OPERATION MANUAL**取扱説明書**

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

- この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を記載しています。
- ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

目 次

1	注意事項	3
2	機能	4
3	動作環境	4
4	構成	4
5	ソフトウェアのインストール	5
5-1	LD-5R 用通信ソフトのインストール	5
5-1-1	Windows 7 の場合	5
5-1-2	Windows 10 の場合	8
5-2	USB デバイスドライバのインストール	11
5-2-1	Windows 7 の場合	11
5-2-2	Windows 10 の場合	14
6	通信ソフトのアンインストール	17
6-1	Windows 7 の場合	17
6-2	Windows 10 の場合	17
7	通信ソフトの起動	18
7-1	起動	18
7-2	メイン画面とデータの保存場所	19
7-3	LD-5R と PC の接続	21
7-4	操作	22
7-4-1	ログデータ読込	22
7-4-2	ログデータ消去	23
7-4-3	時刻合わせ	24
7-4-4	タイマー測定 設定	24
7-4-5	基本データ 設定	25
7-4-6	ヘルプ	26
8	通信ソフトの終了	26
9	保証	27
10	お問い合わせ	27

1 注意事項

本ソフトウェアをご使用になる前に以下をお読みくださいますようお願いいたします。

LD-5R 専用通信ソフトご使用に際して

ご注意

本ソフトウェアはお客様が本使用許諾契約の内容にすべて同意される場合にかぎり、お客様が本ソフトウェアを使用できるものといたします。インストールすると本使用許諾に同意したものと判断いたします。インストール開始前に本使用許諾契約をよくお読みください。

お客様が本使用許諾契約に同意されない場合、本ソフトウェアは使用できないものとします。この場合は柴田科学株式会社、または販売代理店に本ソフトウェア（セット品については全て）をご返却ください。

事前注意事項

本ソフトウェアのインストール、初期起動操作及びお客様のご使用のパーソナルコンピュータに関わる設定はお客様ご自身で実行してください。

当社及び販売代理店では、当該ソフトウェアに関わるお客様のパーソナルコンピュータを直接操作することを禁じています。

（ハードディスクの大容量化のため、設定等に関わる操作を当社または販売代理店の担当者が行い、万一事故が発生した場合にハードディスク保存内容の保証問題に発展します。本件に関わる事故を防ぐためにもインストール作業、及び設定変更は必ずお客様側で行ってください。）

インストール方法、操作方法が不明な場合はパーソナルコンピュータ本体の取扱説明書、または本ソフトウェアの取扱説明書の該当部分をお読みください。

使用許諾契約及び保証

許可事項

- ・ インストール CD-ROM から展開された実行型式ソフトウェアまた関連添付ファイルを 1 式だけ、1 台のコンピュータで使用すること。
- ・ 本ソフトウェアのコピーをバックアップの目的で 1 つだけ作成すること。または本ソフトウェアをコンピュータのハードディスクにコピーし、オリジナルの磁気媒体をバックアップの目的で保管すること。

禁止事項

- ・ 本ソフトウェアに付属している取扱説明書などの文書の複写及び、配布を行うこと。
- ・ 本ソフトウェアの一部または全部に関して、その使用権を再設定すること。
- ・ 本ソフトウェアのソースコードを調べることや本ソフトウェアを模倣した製品を作る目的でリバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、修正、翻訳を行うこと。
- ・ 本ソフトウェアのバージョンアップ用の磁気媒体または以前のバージョンとそっくり置きかえられる新バージョンを受け取った場合に、その後も本ソフトウェアの以前のバージョンまたはコピーを使用すること。

保証

- ・ 本ソフトウェアの機能には不具合が無いことを十分検証していますが、全てのパーソナルコンピュータ及び周辺機器で動作できる環境に即していない場合が考えられます。この場合、柴田科学株式会社は適応できる範囲内での不具合を改善した代品を提供いたします。（動作 OS に依存するものについては対応できかねます）
- ・ 本書はお客様が本ソフトウェアに必ずや満足されることを保証するものではありません。また本ソフトウェアの内容にまったく誤りがないことを保証するものでもありません。

損害賠償

- ・ 本使用許諾契約及び保証書補償条項の対象如何に関わらず、柴田科学株式会社は、特定の損害、間接損害、その他本ソフトウェアのインストール、また操作による一切の責任を負いません。具体的な損害として、本ソフトウェアの使用によって、お客様が何らかの利益を受け損なったり、データが消失してしまった場合や、本ソフトウェアが使用不能になったりした場合も含まれます。そのような損害が生じる可能性について柴田科学株式会社が以前から警告していたとしても、損害に対する責任を柴田科学株式会社が負うことはありません。
- ・ どんな場合にせよ、柴田科学株式会社の賠償責任が、本ソフトウェアのご購入代金を超えることはありません。上記の責任限定、免除規定は、お客様が本ソフトウェアを返品するか否かに関わらず適用されます。

2 機能

本製品は、デジタル粉じん計 LD-5R（以下 LD-5R）専用のパーソナルコンピュータ（以下 PC）用通信プログラム（以下 通信ソフト）および PC との接続ケーブルです。

本ソフトウェアを使用することで、LD-5R で取得したログデータを PC へ転送・保存、LD-5R の設定を PC で表示・確認、PC から LD-5R の設定を変更・更新することができます。

PC へ転送したログデータは CSV 形式で保存されます。

PC と LD-5R との接続は付属の USB ケーブルを使用します。

3 動作環境

- 動作オペレーティングシステム（以下 OS）
 - Windows 7
 - Windows 8.1
 - Windows 10
 - Windows は Microsoft 社の登録商標です。
- PC 上記 OS が動作する PC
- ディスクドライブ CD-ROM ドライブが 1 基必要（インストール時）
- 通信用ポート USB A コネクタが 1 ポート必要
またコンピュータ上で本機能が正常に動作していること
- その他周辺機器 上記 OS 下で完全に動作が確認されているもの

使用 PC、及び周辺機器につきましては、一般的な機材で動作を確認していますが、一部機種におきましては正常に動作しない場合もあります。

- USB ドライバをインストールする前には LD-5R を PC と接続しないでください。
- 必ず USB ドライバインストール終了後に LD-5R を接続してご使用ください。
- 本仕様は特性、機能に影響のない範囲で予告なく変更になる場合があります。予めご了承ください。

4 構成

本製品は、以下の部材で構成されています。

お買い求めの際、必ずご確認ください。

- | | |
|---|-----|
| (1) ソフトウェア CD-ROM（通信ソフト、USB ドライバ、取扱説明書 PDF） | 1 枚 |
| (2) USB ケーブル（A-mini B タイプ） | 1 本 |
| (3) 合格証 | 1 枚 |

5 ソフトウェアのインストール

5-1 LD-5R 用通信ソフトのインストール

使用される OS により作業時に「管理者権限」が必要な場合があります。

ソフトウェアの再インストール、バージョンアップの際にはアンインストール（削除）する必要があります。（6 通信ソフトのアンインストール 参照）

5-1-1 Windows 7 の場合

PC の設定及び他の OS では画面が変わることがあります。

PC の CD ドライブに「LD-5R 用通信ソフト」の CD-ROM を入れると自動的に初期画面が立ち上がります。画面内の指示に従って「インストーラー」へ進みます。

インストーラーが実行されない場合は、エクスプローラー等で CD-ROM 中の「Install.exe」を実行してください。



この画面が出た場合は [はい(Y)] をクリックします。



インストールプログラムが起動したら[通信ソフトウェア]をクリックして実行してください。



インストールの準備がはじまりウィザード画面になります。



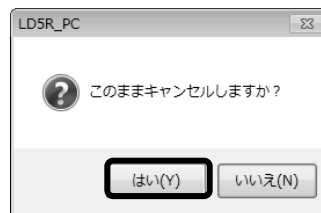
インストール先を変更する場合は[参照]をクリックして、フォルダを指定してください。変更しない場合は[次へ(N)>>]をクリックします。



この画面が出た場合はすでに通信ソフトウェアがインストールされています。
この場合は [キャンセル(C)] をクリックします。



次の画面がでたら [はい(Y)] をクリックしてインストール作業を終了します。



再インストールする場合は、通信ソフトウェアをアンインストールしてください。
(6 通信ソフトのアンインストール 参照)

[次へ(N)>>] をクリックします。



次の画面が出るとインストールは終了です。[終了(F)] をクリックしてください。



引き続き USB ドライバのインストールをおこなう必要があるため CD-ROM を取り出さず「5-2 USB ドライバのインストール」の項へ進んでください。なお、すでに USB ドライバがインストールされている場合には、CD-ROM を取り出し、大切に保管してください。

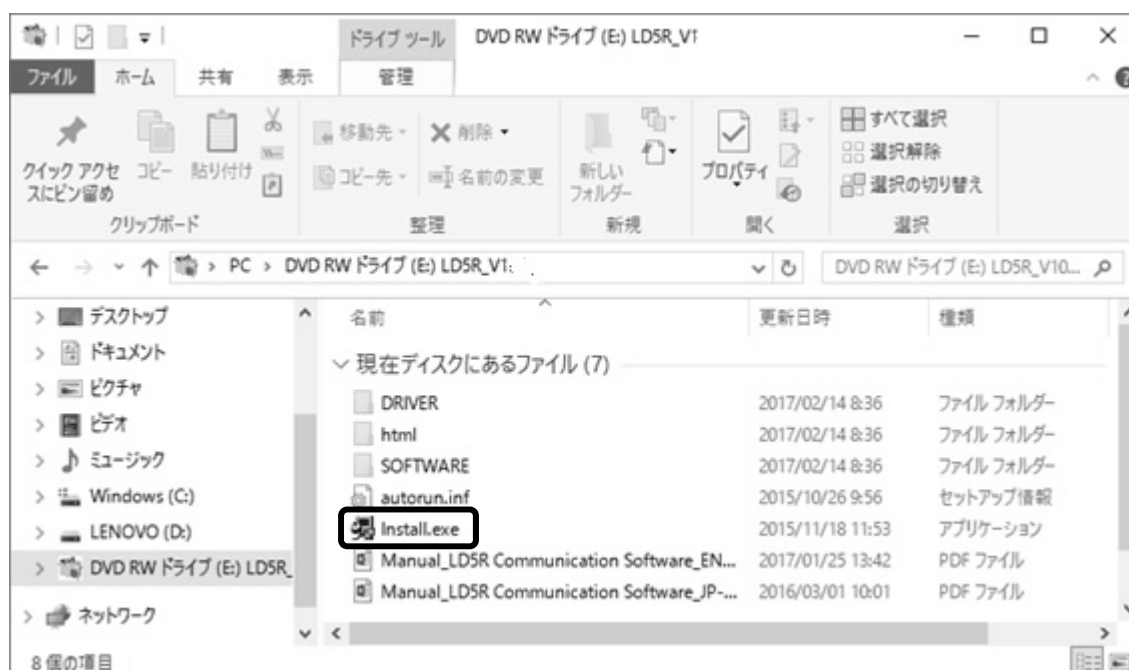
- USB ドライバをインストールする前に LD-5R を PC と接続しないでください。
- 必ず USB ドライバインストール終了後に LD-5R を接続してご使用ください。

5-1-2 Windows 10 の場合

PC の設定及び他の OS では画面が変わることがあります。

PC の CD ドライブに「LD-5R 用通信ソフト」の CD-ROM を入れると自動的に初期画面が立ち上がります。画面内の指示に従って「インストーラー」へ進みます。

インストーラーが実行されない場合は、エクスプローラー等で CD-ROM 中の「Install.exe」をクリックしてください。



この画面が出た場合は [はい] をクリックします。



インストールプログラムが起動したら [通信ソフトウェア] をクリックして実行してください。



インストールの準備がはじまりウィザード画面になります。



インストール先を変更する場合は [参照] をクリックして、フォルダを指定してください。
変更しない場合は [次へ(N)>>] をクリックします。



[次へ(N)>>] をクリックします。



次の画面が出るとインストールは終了です。 [終了(F)] をクリックしてください。



引き続き、USB ドライバのインストールをおこなう必要があるため CD-ROM を取り出さず「5-2 USB ドライバのインストール」の項へ進んでください。なお、すでに USB ドライバがインストールされている場合には、CD-ROM を取り出し、大切に保管してください。

- USB ドライバをインストールする前に LD-5R を PC と接続しないでください。
- 必ず USB ドライバインストール終了後に LD-5R を接続してご使用ください。

5-2 USB デバイスドライバのインストール

デジタル粉じん計 LD-5R は USB インターフェースを備えています。

USB インターフェースを介しての通信が可能になります。

ただし、この機能を使用するためには USB デバイスドライバを PC にインストールする必要があります。

一度インストールすれば二度目以降はインターフェースを意識することなく使用することができます。

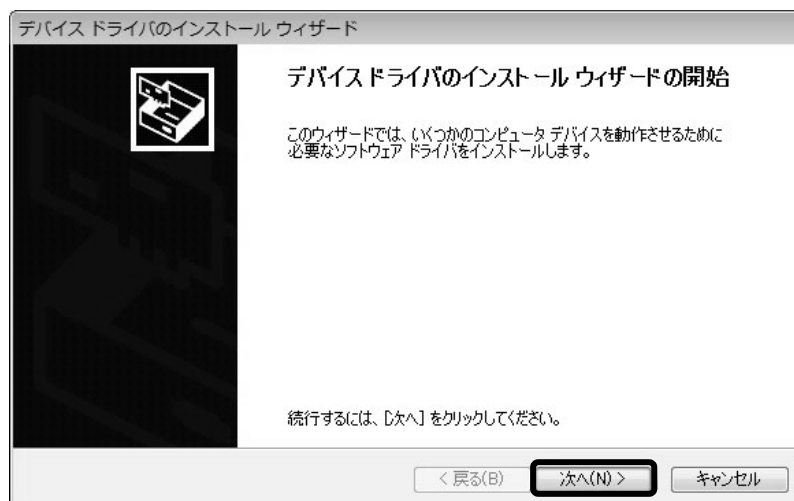
5-2-1 Windows 7 の場合

PC の設定及び他の OS では画面が変わることがあります。

インストールプログラムの [USB ドライバ] をクリックして実行してください。



[次へ(N)>] をクリックします。



途中で次のような Windows セキュリティ画面が出た場合は [インストール(I)] をクリックしてそのままインストールを続行してください。

CDM Driver Package- Bus/D2XX Driver

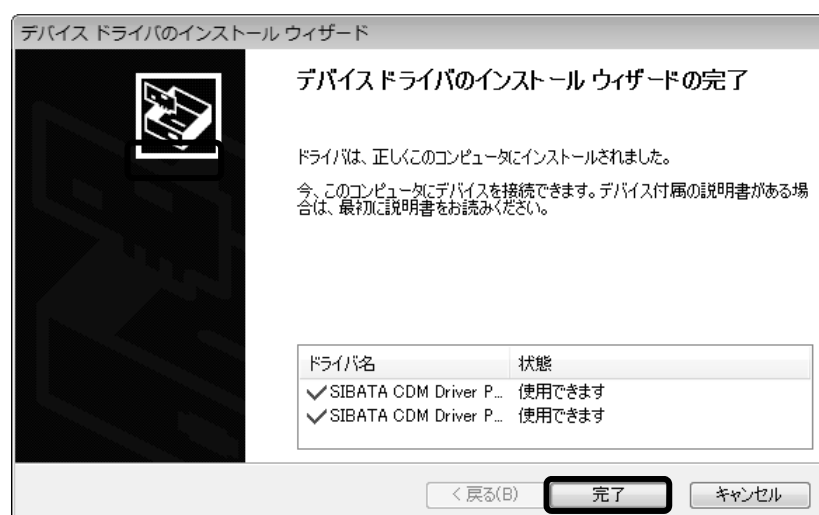


CDM Driver Package- VCP Driver の場合も同様です。

ドライバのインストールが開始されます。



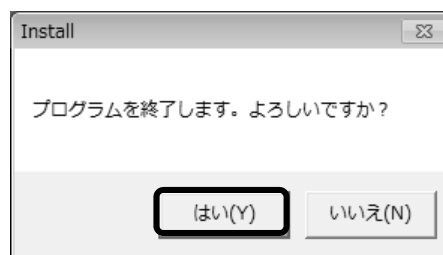
次の画面が出るとインストールは完了です。 [完了] をクリックします。



インストールプログラムの [終了] をクリックしてプログラムを終了させてください。



[はい(Y)] をクリックして、インストールプログラムを終了します。

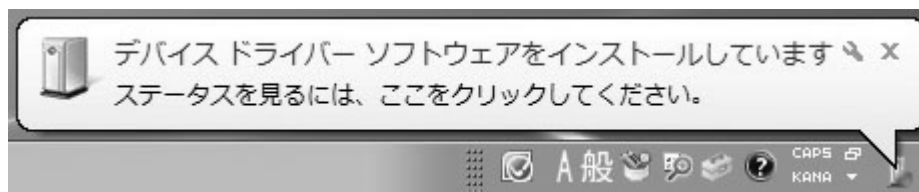


CD-ROM を取り出し、大切に保管してください。

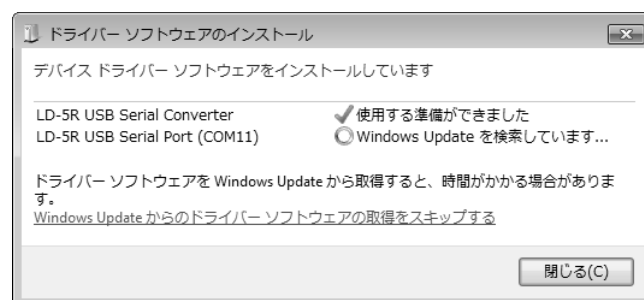
引き続き LD-5R の電源を入れ、PC と LD-5R を USB ケーブルで接続します。

この状態でデバイスドライバのインストールの最終工程が PC 側でおこなわれ、完了します。

インストールの途中、タスクバーにインストールしていることをあらわす表示がでます。



この表示をクリックするとステータスが表示されます。



この表示がでたらデバイスドライバのインストール最終工程が終了です。

[閉じる(C)] をクリックすると表示は消えます。



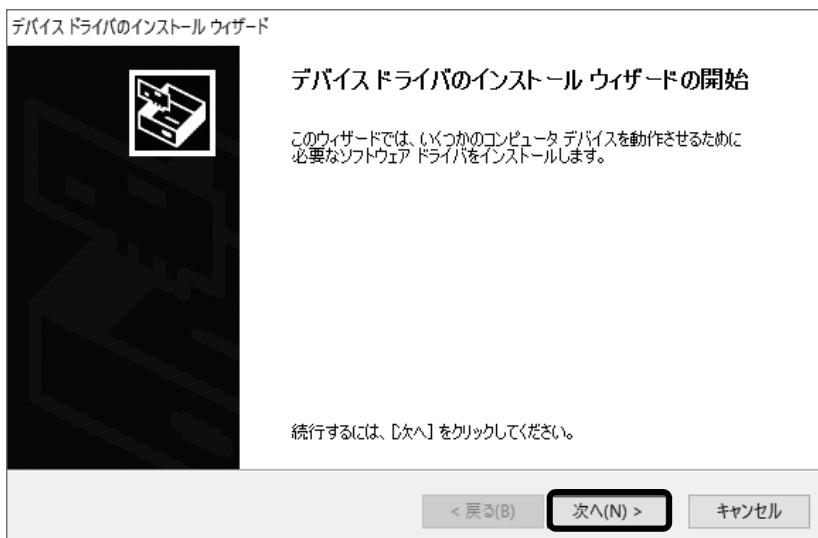
5-2-2 Windows 10 の場合

PC の設定及び他の OS では画面が変わることがあります。

インストールプログラムの [USB ドライバ] をクリックして実行してください。



[次へ(N)>] をクリックします。



途中で次のような Windows セキュリティ画面が出た場合は [インストール(I)] をクリックしてそのままインストールを続行してください。

CDM Driver Package- Bus/D2XX Driver



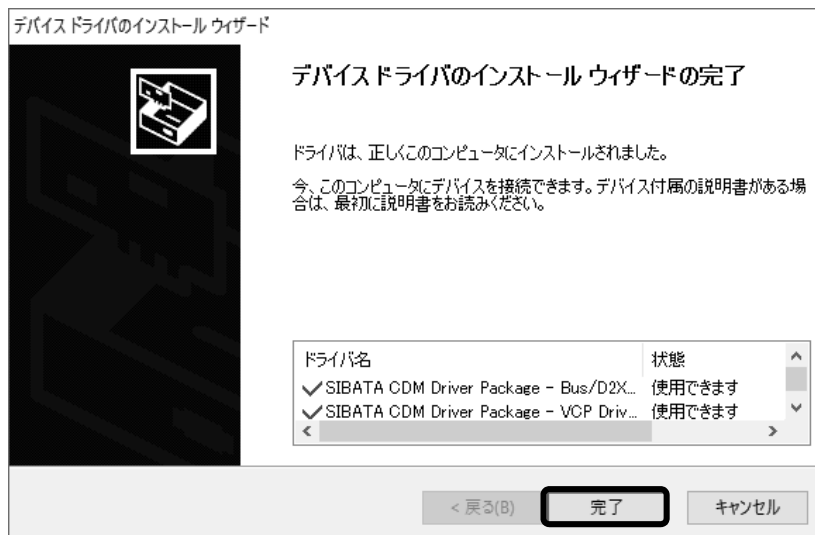
CDM Driver Package- VCP Driver の場合も同様です。



ドライバのインストールが開始されます。



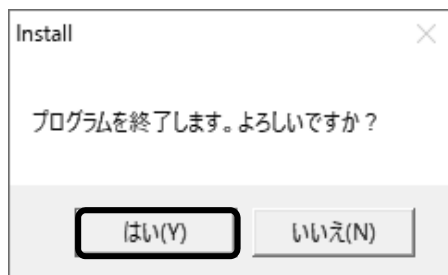
次の画面が出るとインストールは完了です。[完了] をクリックします。



インストールプログラムの [終了] をクリックしてプログラムを終了させてください。



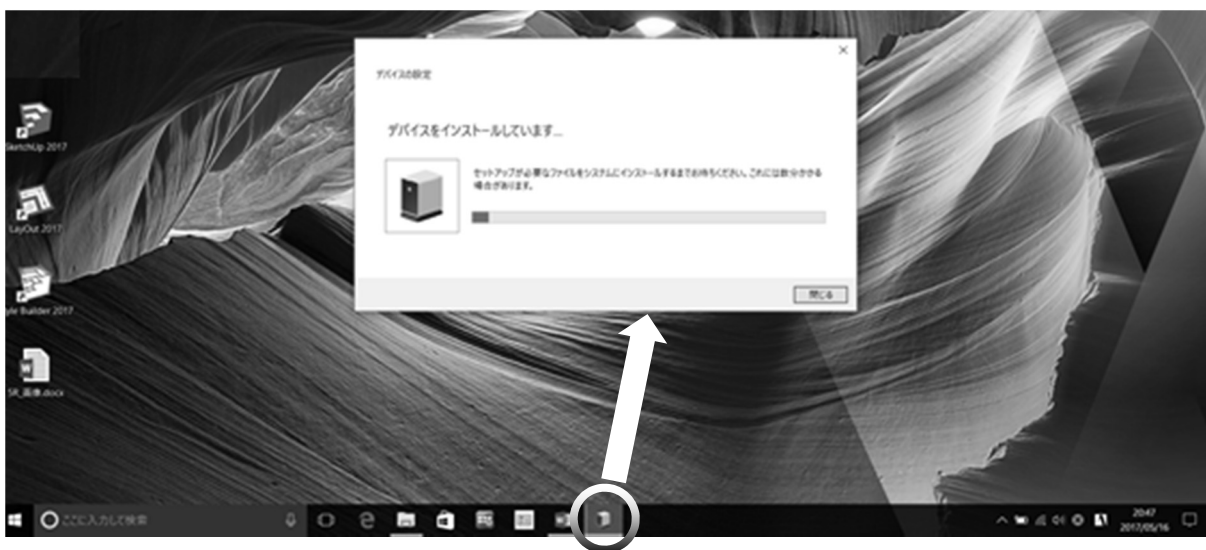
[はい(Y)] をクリックして、インストールプログラムを終了します。



CD-ROM を取り出し、大切に保管してください。

引き続き LD-5R の電源を入れ、PC と LD-5R を USB ケーブルで接続します。

この状態でデバイスドライバのインストールの最終工程が PC 側でおこなわれ、完了します。



インストールの途中、タスクバーにインストールしていることをあらわす表示ができます。

タスクバーのアイコンをクリックするとステータスを表示することができます。

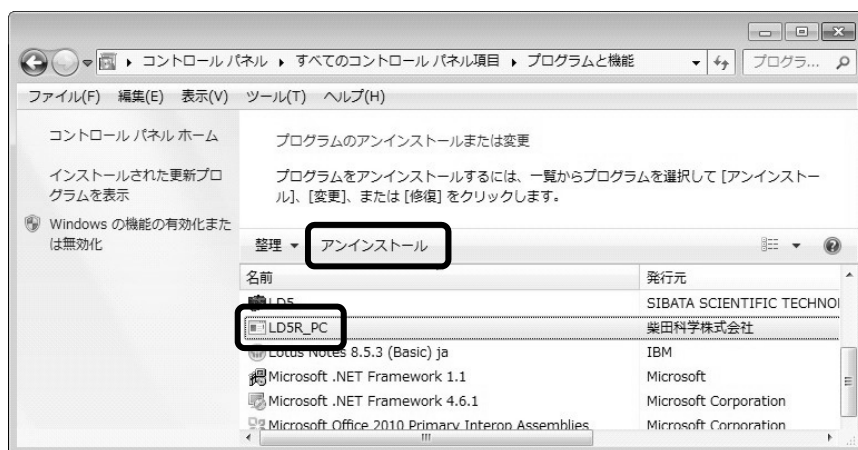
タスクバーの表示が消えたらインストールの最終工程は終了です。

6 通信ソフトのアンインストール

6-1 Windows 7 の場合

アンインストールは [コントロールパネル] 内の [プログラムと機能] をクリックし、以下の画面を表示します。

リストから本アプリケーション [LD5R_PC] を選択し、アンインストールしてください。



- USB デバイスドライバのアンインストールは、他のソフトウェアに不具合を生じる可能性があるため、おこなわないでください。

6-2 Windows 10 の場合

アンインストールは [設定] 内の [アプリと機能] をクリックし、以下の画面を表示します。

リストから本アプリケーション [LD5R_PC] を選択し、アンインストールしてください。



- USB デバイスドライバのアンインストールは、他のソフトウェアに不具合を生じる可能性があるため、おこなわないでください。

7 通信ソフトの起動

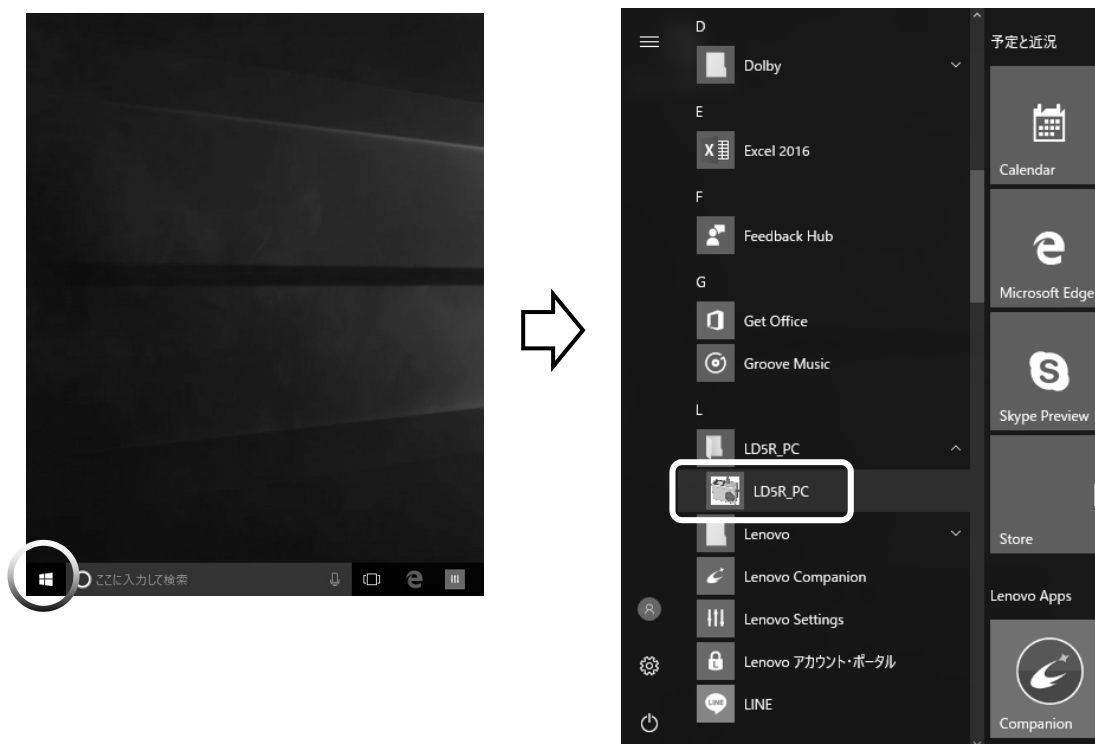
LD-5R の電源を入れてから、PC と LD-5R を USB ケーブルで接続します。

LD-5R が測定中あるいはメニュー処理中の時は PC との通信はできませんので測定・メニュー処理は終了させてください。

以下の説明画面は Windows 10 の例です。

7-1 起動

[Windows マーク/スタート] → [すべてのプログラム] から [LD5R_PC] をクリックします。（Windows 8.1 の場合、[下矢印マーク] → [LD5R_PC]）



[Windows マーク/スタート] → [すべてのプログラム] に [LD5R_PC] がない場合には次の方法でプログラムを起動します。

インストール時にインストール先を変更しなかった場合、実行プログラムは、

Windows 7 / 8.1 / 10 の 32bit 版の場合は

C:\Program Files\LD5R_PC

にインストールされます。

Windows 7 / 8.1 / 10 の 64bit 版の場合は

C:\Program Files(x86)\LD5R_PC

にインストールされます。

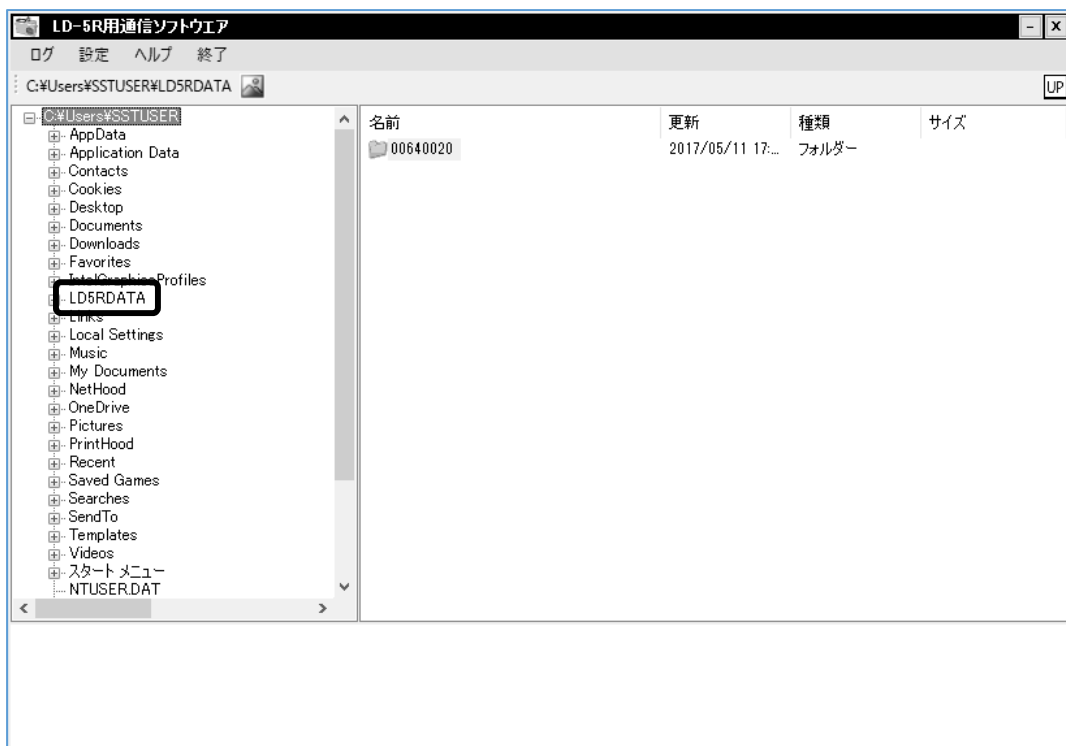
エクスプローラー等から [LD5R_PC.exe] を起動してください。

インストール時にインストール先を変更した場合は、指定したインストール先の [LD5R_PC.exe] を起動してください。

7-2 メイン画面とデータの保存場所

●メイン画面

プログラムが起動するとこのようなメイン画面になります。
タイトルバーに「LD-5R 用通信ソフトウェア」と表示されています。



最初のプログラム起動時にホームディレクトリに [LD5RDATA] というフォルダが作られます。
[ログデータ読込]（7-4-1 ログデータ読込）で [保存] をクリックすると、データは [LD5RDATA] 下層の [製造番号フォルダ] に転送されます。
LD-5R と PC を USB ケーブルで接続することでツールバーの項目を利用することができます。

●データの保存場所

データは必ず C:\Users (ユーザー) ¥ [ログイン中のユーザーアカウント] ¥ LD5RDATA に保存されます。

「データの保存場所」を記入しておくこと、保存場所がわからなくなった場合に便利です。

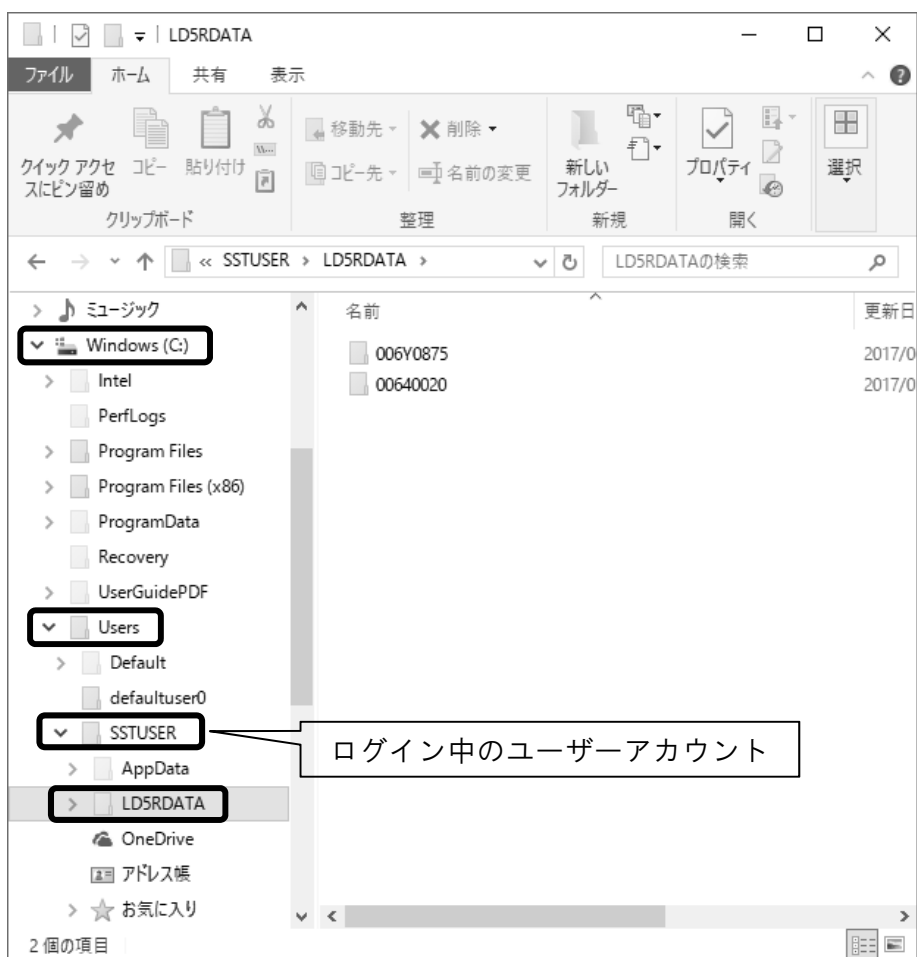
データの保存場所	C:\Users (ユーザー) ¥ _____ ¥LD5RDATA
----------	-----------------------------------

● データの保存場所の確認方法

次の画面の [アカウント] からユーザーアカウントを確認します。この場合「SSTUSER」になっています。



データの保存場所は、C:\Users\SSTUSER\LD5RDATA の中になります。



7-3 LD-5R と PC の接続

LD-5R の電源を ON にします。

USB ケーブルで LD-5R と PC を接続します。

- 1 台の PC に同時に複数台の LD-5R を USB 接続しないでください。

接続後、10～20 秒（場合によってはそれ以上かかることもあります）でメイン画面の下部に LD-5R のアイコンが表示されます。

接続ができない場合は、一度 USB ケーブルを抜いて、再度差し込んでみてください。

LD-5R が測定中の場合は接続できません。

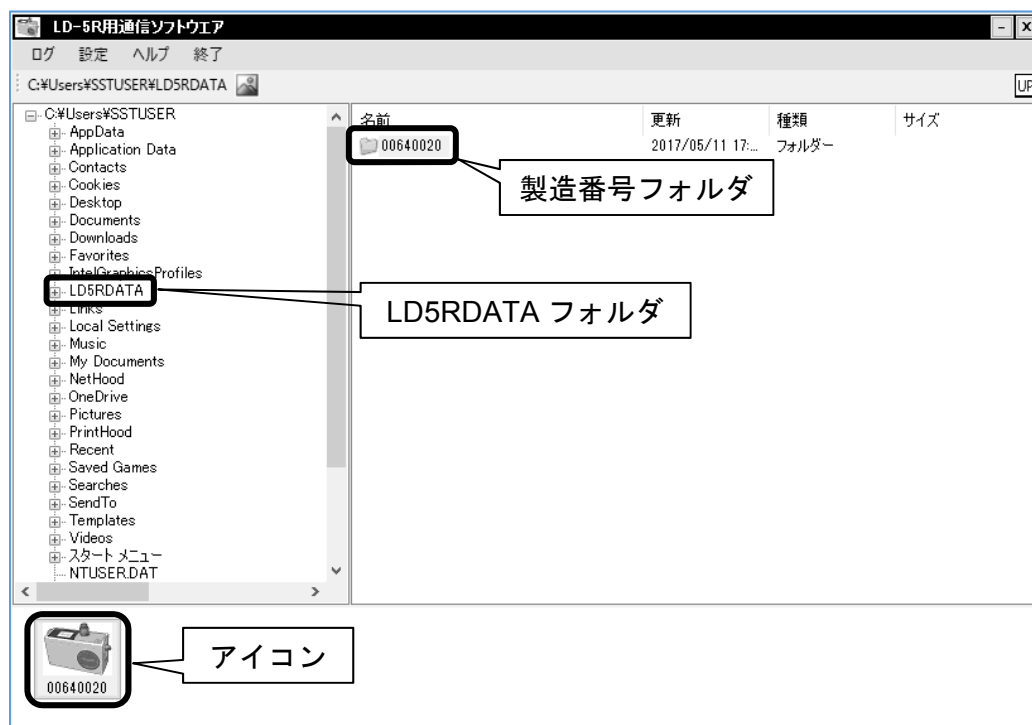
接続された LD-5R の製造番号のフォルダが自動的に作られます。

フォルダ名には製造番号の前に 00 がつきます。

例：製造番号 640020 の場合 → フォルダ名 00640020

以降、同じ LD-5R が接続された場合にはこのフォルダにデータが保存されます。

これで接続は完了です。



7-4 操作

プログラムの操作はメイン画面のツールバーから機能を選択して実行します。
各機能についてはヘルプメニューにも説明がありますので合わせてご利用ください。

ログ

ログデータ読込 : LD-5R 本体からロギングデータを PC に送信します。

ログデータ消去 : LD-5R 本体のロギングデータを全て消去します。

設定

時刻合わせ : LD-5R 本体の現在時刻を PC の時刻と合わせます。

タイマー測定 設定 : LD-5R の「タイマー測定」の設定をおこないます。

基本データ 設定 : LD-5R の各種基本データを設定します。

ヘルプ

LD5RHELP : この通信ソフトの説明を表示します。

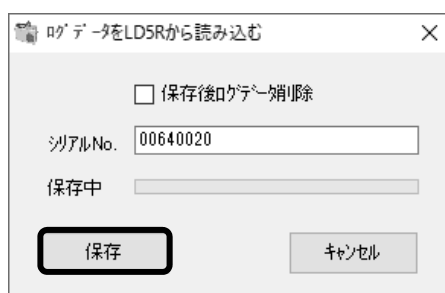
Ver : この通信ソフトのバージョン番号を表示します。

7-4-1 ログデータ読込

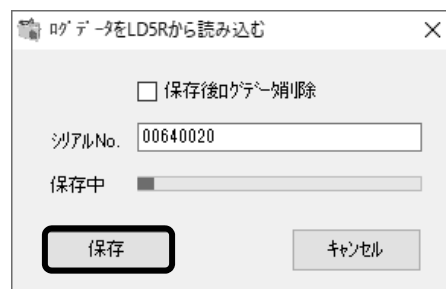
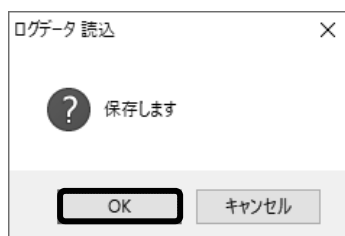
LD-5R 本体から全ログデータを PC に送信します。

ツールバーの [ログ] をクリックし、ドロップダウンリストから [ログデータ読込] をクリックします。

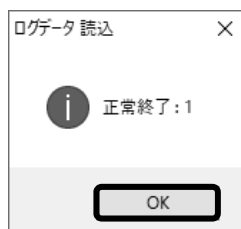
シリアル No. (LD-5R の製造番号) を確認し [保存] をクリックします。



[OK] をクリックします。



[正常終了] と表示されたら [OK] をクリックしてロギングデータの転送は終了です。



転送されたデータは [LD5RDATA] フォルダ*1 内の [製造番号フォルダ] に保存されます。

*1 最初の起動時にホームディレクトリ下層に作成されるフォルダ。

「7-2 メイン画面とデータの保存場所」、「7-3 LD-5R と PC の接続」参照

[ログデータを LD5R から読み込む] のウィンドウは [キャンセル] または [×] をクリックして閉じます。ログデータはログ番号毎にひとつのファイルとして転送されます。

ファイルの形式は CSV 形式です。

ログデータの区間*2 ごとの時刻は測定終了時刻になります。

ログデータは区間*2 ごと平均値 (CPM) を示します。

*2 区間 → 設定された“記録周期”による時間。

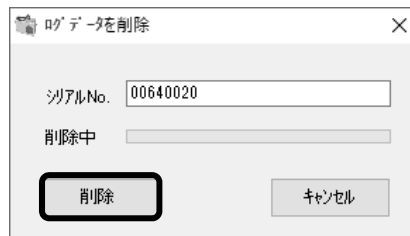
ログデータ表示例

シリアル番号	00630001	
測定開始時刻	2017/05/19 16:04:41	測定開始時刻
測定数	3588	
記録時間(hhhh:mm:ss)	0000:59:48	
記録周期(mm:ss)	00:01	
Date	Data	区間ごとの平均値 (単位: CPM)
	16:04:42	122

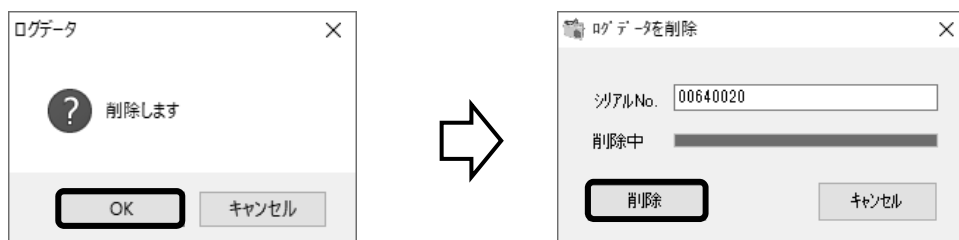
7-4-2 ログデータ消去

PC に接続された LD-5R 本体から全ロギングデータを削除します。

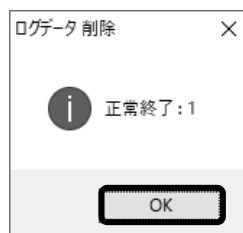
ツールバーの [ログ] をクリックし、ドロップダウンリストから [ログデータ消去] をクリックします。シリアル No. (LD-5R の製造番号) を確認し [削除] をクリックします。



[OK] をクリックします。



[正常終了] と表示されたら [OK] をクリックしてロギングデータの削除は終了です。



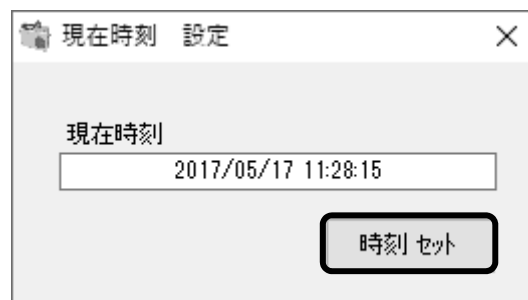
「ログデータを削除」のウィンドウは [キャンセル] または [×] をクリックして閉じます。

7-4-3 時刻合わせ

LD-5R 本体の現在時刻を PC とあわせます。

ツールバーの [設定] をクリックし、ドロップダウンリストから [時刻合わせ] をクリックします。

[時刻セット] をクリックします。PC の時刻で LD-5R の現在時刻が設定されます。



ウィンドウは [×] をクリックして閉じます。

7-4-4 タイマー測定 設定

LD-5R 本体のタイマー測定の設定をおこないます。

ツールバーの [設定] をクリックし、ドロップダウンリストから [タイマー測定 設定] をクリックします。

開始時刻、測定時間を変更し [タイマー測定セット] をクリックします。



変更した設定値が LD-5R に反映されます。

ウィンドウは [×] をクリックして閉じます。

上記操作では LD-5R 本体の [タイマー測定モード] の [開始時刻] および [測定時間] のみを変更されます。

実際にタイマー測定を作動させるには、LD-5R 本体で [タイマー測定モード] にした上で [START/STOP] を押す必要があります。

7-4-5 基本データ 設定

LD-5R 本体の基本データの設定をおこないます。

ツールバーから [設定] をクリックし、ドロップダウンリストから [基本データ 設定] をクリックします。

各項目の設定を変更して [設定更新] をクリックします。LD-5R の電源を一度 OFF にし、USB ケーブルを抜いてください。次回 LD-5R の電源を ON にすると変更した設定が反映されます。（ [設定更新] をクリックした時点で設定が反映される項目もあります）

ウィンドウは [キャンセル] または [×] をクリックして閉じます。

基本データ設定項目の説明：LD-5R 本体の取扱説明書を合わせてお読みください。

LCD レジューム	LCD レジューム	基本設定モードの「LCD 動作」の設定（選択：Sleep、連続）
	時間（sec）	基本設定モードの「スリープまでの時間」の設定（設定範囲：15～300sec）
電圧出力	スケール（CPM）	基本設定モードの「電圧出力スケール」の設定（選択：AUTO、1000CPM/V、10000CPM/V、出力なし）
	ゼロ点調整	基本設定モードの「電圧出力ゼロ調整」の設定（設定範囲：-200～200）
シリアルポート	USB	基本設定モードの「選択 USB/RS232C」の設定 ※較正用のため使用不可です。USB 設定でご使用ください。
	RS232C	
BG 値		BG 値を表示します。変更はできません。
SPAN 値		SPAN 値（標準散乱板値）を表示します。変更はできません。
K 値		基本設定モードの「K 値の設定」の設定（設定範囲：0.01～999.99）
トリントグラフ設定	X 軸	基本設定モードの「グラフ横軸スケール」の設定（選択：1 秒、10 秒、1 分）
	Y 軸	基本設定モードの「グラフ縦軸スケール」の設定（選択：AUTO、0-100CPM、0-1000CPM、0-10000CPM）
測定制御	自動スタート	基本設定モードの「電源 ON 時測定開始」の設定（選択：しない、する）
測定制御	シリアル出力	シリアル出力（USB）の ON、OFF の設定（選択：ON → 出力する、OFF → 出力しない）
	レーザーダイオード	基本設定モードの「レーザー動作」の設定（選択：連続、自動）※光源レーザーの点灯条件の設定です。
	吸引ポンプ	基本設定モードの「ポンプ動作」の設定（選択：自動、連続、停止）
	記録周期	ログ設定モードの「記録周期」の設定（設定範囲：0～60 分：0～59 秒）
言語		基本設定モードの「言語」の設定（選択：日本語、English）

7-4-6 ヘルプ

本通信ソフトのヘルプです。

[ヘルプ] をクリックし、ドロップダウンリストから選択してクリックします。

LD5RHELP : 通信ソフトの操作方法等が記載されています。

Ver X.XXX : 本通信ソフトのバージョンを表示します。

ウインドウは [キャンセル] または [×] をクリックして閉じます。

8 通信ソフトの終了

通信ソフトを終了するには、[終了] または [×] をクリックします。

LD-5R の電源を一度 OFF にし、USB ケーブルを抜いてください。

プログラムを起動したまま別の LD-5R を接続する場合は、LD-5R の電源を ON にしてから USB ケーブルを接続してください。

9 保証

当社製品が万が一故障した場合はご購入より1年以内は無償修理いたします。
修理の際は、必ずお買い上げ販売店または当社各営業所に直接ご連絡ください。
その際は必ず品目コード・製品名・型式・製造番号・故障内容などをお知らせください。
付属の消耗品に関しては保証の範囲外です。
故障原因が次の場合は、保証範囲外となり有償となります。

- ① 使用方法の誤りによる故障。
- ② 当社以外での修理・改造による故障及び損傷。
- ③ 火災・地震・天災などの不可抗力による故障及び損傷。
- ④ お買い上げ後の転送・移動・落下・振動などによる故障及び損傷。
- ⑤ 当社指定以外の消耗品類に起因する故障及び損傷。
- ⑥ 『改造修理禁止』 分解や改造などをした場合は、当社の保証外となりますので絶対にしないでください。思わぬ故障や事故を起こす原因となることがあります。

免責事項

本製品を使用中、万が一何らかの不具合によって、データの取得および記録されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。

また、当社は製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合には、補償していません。修理その他当社へのご依頼時は、必要なデータのバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

10 お問い合わせ

本製品につきまして、ご不明な点、ご用命などがありましたら、お手数ですが、お買い上げ販売店もしくは当社各営業所までお問い合わせください。

17.11.21K (04)



SIBATA SCIENTIFIC TECHNOLOGY LTD.

柴田科学株式会社

本 社 〒340-0005 埼玉県草加市中根 1-1-62

東京営業所 ☎03-3822-2111 福岡営業所 ☎092-433-1207

大阪営業所 ☎06-6356-8131 仙台営業所 ☎022-207-3750

名古屋営業所 ☎052-263-9310

<http://www.sibata.co.jp/>

カスタマーサポートセンター（製品の技術的サポート専用）



0120-228-766

FAX : 048-933-1590

フリーダイヤル

注) 改良のため形状、寸法、仕様等を機能、用途に差し支えない範囲で変更する場合があります。